

きぼう

KIBOU

2010
1

Vol.4

- ② 理事長新年のご挨拶
- ②③ 関西総合リハビリテーション専門学校創立10周年を迎えるにあたって
- ④ 院内感染・医療安全・医薬品安全管理合同研修会を開催
- ⑤ エイジレス賞受賞
- ⑥⑦ 福祉会
- ⑧ 施設一覧



順心会



<http://www.junshin.or.jp/>



E-mail: kohou@junshin.or.jp

のじぎく福祉会



<http://www.nojigiku.or.jp>



新年おめでとうございます。

医療法人社団 順心会
社会福祉法人のじぎく福祉会 理事長 栗原 英治

平成22年の年頭にあたり、謹んで新年のお慶びを申し上げますとともに、この一年が皆様にとりまして、健康で希望に満ちた明るい有意義な年になりますことを祈念して、年頭のごあいさつを申し上げます。

昨年は厳しい医療福祉情勢にもかかわらず、順心会ならびにのじぎく福祉会におきましては、皆さまのご協力とご支援を頂き、大変良い一年を送ることができましたこと心より感謝しております。本年も地域の皆様からの信頼・働きやすい職場環境・経営基盤の安定の三つの目標に向かい日々努力して参る所存ですので、引き続きよろしくお願い申し上げます。

※新年にこんな言葉を見つけました。ご参考にして下さい。

しあわせを呼ぶ十ヶ条



- ① 早寝、早起きをいたします。
- ② 元気に挨拶をします。
- ③ いつも、にこにこ。笑顔を忘れません。
- ④ 健康に、心がけます。
- ⑤ いつも感謝の気持ちを、大切にします。
- ⑥ いつでも、夢を、持ち続けます。
- ⑦ いつも、前向きで、
プラス発想をいたします。
- ⑧ お金と、時間を大切にします。
- ⑨ 人の、喜びを、自分の喜びとします。
- ⑩ 自然を愛し、人を愛し続ける。

関西総合リハビリテーション専門学校 創立10周年を迎えるにあたって 沿革—現状—展望



関西総合リハビリテーション専門学校 学校長 島田 桂吉

関西総合リハビリテーション専門学校 (KRC) は、平成13年4月に医療法人社団順心会によって設立され、リハビリテーション医療 (以下、リハビリ医療) のセラピストを養成する3年制の専門学校としてスタートしました。平成22年4月をもって創立10周年を迎えます。

この時期は、リハビリ医療に対する社会の要請が高まって、国による、病院にリハビリ科の増設を奨励する施策もあり、セラピストの養成校が飛躍的に増えました。KRCの開校した平成13年から平成20年の間に大学の参入を含めると、

その数はおよそ2倍を超えています。その影響はKRCの入学者数 (表 沿革) にも明らかのように近年は極端な定員減の年もあり、定員数を確保するのが難しくなってきたのが現状です。しかし、学生獲得プロジェクト会議等を立ち上げて、オープンキャンパス、学校説明会および広報活動を効率的に改善、活性化をはかり、教職員が一丸となって努力した結果、本年は3月末まで入学試験を行います。実施した入試での入学予定者は昨年を上回る実績となり、学生獲得の目標到達へ明るい光が見えてきました。

KRCは、校名の示すようにリハビリ医療の3分野を網羅する学科を全て併設しています。近年の医療は高度化と専門化が進み、医療に携わる各専門職がチームを組んで患者様の治療にあたることが日常化してきていますが、リハビリ医療においても各分野がそれぞれの専門性で連携を深めていくことが求められています。KRCのように3学科を持つ養成校は大学、短大、専門学校を問わず、全国的にも数は少なく、KRCの学生は学生自治会、クラブ活動の奨励を通じて、在学中に学科の垣根を越えた交流も活発にでき、学生時代にコミュニケーション力、接遇などの教育と対人関係、人間形成に必要な基盤力を身につける機会に恵まれています。時流に沿った職業教育ができる環境は本校の特色の一つです。

また、3年制の専門学校には卒業時に国家試験に合格すれば、他の4年制の学校と同等の国家資格免許が取得できる利点があります。修学期間と学費の1年間

の差は測り知れません。KRCは、平成20年度より設立母体である順心会の強力なご支援をいただき、大幅な修学費用の軽減、奨学金の充足をはかりましたので、入学者の条件によって差異はありますが、3年間の修学費は入学金を含めた一切の学費で180万円から300万円です。これは他校平均修学費のおよそ60%~70%の費用で卒業できることです。他校にはまねのできない経済的支援といえましょう。

KRCの教育の原点はキャリア教育と臨床現場体験を重視した職業教育です。特に徹底した職業教育を目指していますので、臨床実習時間は、順心会の協力を得て、教育上必要とされる時間を超えて確保しています。しかしながら、リハビリ医療の人材を育成するには、専門能力だけでなく、患者様や関係する全ての人々にやさしい医の心を持って接することのできる人間性を

表 沿革

平成13年4月1日	関西総合リハビリテーション専門学校設立理学療法学科・作業療法学科・言語聴覚学科(1学年定員各学科40人) 設置者：医療法人社団順心会
平成13年4月20日	第1回入学式挙行(入学者112人)
平成14年4月10日	第2回入学式挙行(入学者115人)
平成15年4月10日	第3回入学式挙行(入学者121人)
平成16年2月17日	本校医療専門課程を修了した者が専門士と称することのできる課程と認められた。(文部科学省告示第17号)
平成16年3月12日	第1回卒業証書授与式挙行(卒業者70人)
平成16年4月7日	第4回入学式挙行(入学者125人)
平成17年3月15日	第2回卒業証書授与式挙行(卒業者101人)
平成17年4月6日	第5回入学式挙行(入学者126人)
平成18年3月11日	第3回卒業証書授与式挙行(卒業者100人)
平成18年4月6日	平成18年度入学式挙行(入学者110人)
平成19年3月12日	第4回卒業証書授与式挙行(卒業者106人)
平成19年4月5日	平成19年度入学式挙行(入学者104人)
平成20年3月10日	第5回卒業証書授与式挙行(卒業者92人)
平成20年4月3日	平成20年度入学式挙行(入学者53人)
平成20年8月1日	21年度学生獲得プロジェクトが設置される。
平成21年3月10日	第6回卒業証書授与式挙行(卒業者93人)
平成21年4月3日	平成21年度入学式挙行(入学者102人)
平成21年5月1日	KRC経営戦略会議が設置される。
平成21年6月23日	学生支援センターが設置される。

涵養することが大切な教育指針です。その一環として、クラブやボランティア活動を奨励してきましたが、昨年には学生支援センターを設置して、学生のあらゆる相談に応じる体制を強化しました。教職員とのコミュニケーションが一層とりやすくなり、学生生活を側面からも援助できるように運用を工夫して実効を上げたいと思います。

また、医療職を養成する学校は国家試験合格率が明確な評価になります。受験生を増やすためには合格率の向上が学内でできる最も身近で重要な課題です。国試対策には内容の検討、早期より取り組む等の施策を実施し、全国平均合格率を上回る実績を上げていますが、見直しと改善を重ねて、限りなく100%に近づけるよう、努力をしていますので、今後とも順心会および関係者の皆様のご支援をお願いいたします。

院内感染・医療安全・医薬品安全管理 合同研修会を開催

平成21年12月14日・17日・22日の3日間にわたって、当院会議室とケアハウス津名やすらぎの里地域交流室において、院内感染・医療安全・医薬品安全管理合同研修会を開きました。3日間で、当院をはじめ介護老人保健施設津名白寿苑の職員150名が参加しました。

はじめに、仲井検査課長より「院内感染対策～標準予防策を中心に～」と題して講義が行われました。

「感染症は、原因菌(ウイルス)と感染経路が存在し、宿主(抵抗力の弱い人など)がいることで感染が成立すると言われている。そのため、院内における感染症対策としては、マスクなどの个人防护用具の使用や咳エチケットなどの標準予防策(スタンダードプリコーション)と呼ばれる基本的な措置を徹底することが重要である。そのうえで、接触感染予防策(MRSAやO157などに対するもの)、飛沫感染予防策(インフルエンザウイルスなどに対するもの)、空気感染予防策(結核などに対するもの)からなる3つの感染経路別予防策、さらに、医療従事者の針刺し事故を防止するなどの職業感染防止対策が必要である」と述べました。

続いて、平山看護師長より、医療安全に関する講義が行われました。まず、当院の今年4月から10月に提出されたインシデント・アクシデントの内容について報告が行われました。その中で、患者の転倒・転落の要因として、①高齢者の能力を本人、職員ともに十分理解できていない。②高齢者の状況観察や危険性の予知の認識不足などが考えられる。転倒防止には、高齢者の危険因子の把握と身体状態の評価が不可欠であり、そのためには、転倒は医



療事故の中で最も発生の頻度が高いと認識すること、そして、高齢者がいかに転びやすいか、また、転ぶものだと考えることが重要である。そのうえで、各部署での事故防止対策に努めていただきたい」と述べました。

最後に、廣岡薬剤師より「薬の服用方法について」と題して、講義が行われました。

まずは、薬の服用方法が決められている理由として、以下のことが挙げられると述べました。

- ①薬の効果を最も大きくする。
- ②薬の副作用をできるだけ少なくする。
- ③薬の効果を持続させる。
- ④飲み忘れを防ぐ。

次に、服用時間についての説明が行われました。

- ①食前 食事の20～30分前
血糖降下剤など
- ②食直前 食事の直前(5～10分前)
速効型血糖降下剤など
- ③食後 食事のおよそ30分後まで
- ④食間 食事のおよそ2時間後(空腹時)
胃粘膜保護剤など
- ⑤寝る前 寝る30分前
- ⑥起床時 朝起きてすぐ(食事の前)
骨粗鬆症治療剤など
- ⑦頓服 食事の時間に関係なく発熱・疼痛・便秘時など必要なときに服用する。

今後とも、院内感染の防止と医療安全の徹底を図り、患者様に安心して療養していただける環境づくりに努めます。



エイジレス賞を受賞されました

エイジレス賞は、エイジレス・ライフ(年齢にとらわれず自らの責任と能力において自由に生き生きとした生活を送ること)を実践している高齢者、地域で社会参加活動を積極的に行っている高齢者のグループに対して、内閣府より贈られる賞です。

受賞の言葉

私は妻との死別を機に75歳で会社経営から退き、子供、親族に迷惑をかけないため、そして“自由に生き生き”を望み、平成15年5月にケアハウスやすらぎへ入居、同時に高齢者大学いなみ野学園4年間、地域活動者養成講座2年間学び、現在に至っています。幸い周りの皆さんや、沢山の友人、生活環境、習い事や又職員や先生に恵まれて幸せです。明るく楽しく、無理せず、益々増え続ける高齢者社会で、残された人生を有意義に過ごす事が出来、其の事によって今まで生きてきた証として、自分を自分として認めていく事が出来るかを考え、一人でも沢山の朋友と接し、何事も勉強で、社会参加をして、「心身共に健全」を目標に自己研鑽し、エイジレス賞の趣旨に副う様に日夜努力したいと考えています。

山内 叶



笑福一座を立ち上げ、施設慰問に励む毎日

やまうち かなの
山内 叶様 兵庫県 82才

兵庫県加古川市に住む山内叶さんは、75才で会社経営を退かれた後も、いかに社会貢献できるか、また健康的に老後を明るく過ごすにはどうしたらよいかと、日々自己研鑽を重ね、周りに元気を与えながら、パワフルにご活躍している方です。

8年もの間、いなみ野学園大学にて積極的に学ぶ

大正15年生まれの山内さんは、青年時代に戦争に出征。その後公務員となり法務事務官なども務めます。公務員として10年勤務した後、倉庫で働き、45才の時に得意先や商社の勧めもあり物流倉庫の会社を立ち上げたのでした。事業は発展し、倉庫は千坪規模になり、輸入された外国貨物が高々と積み上げられ、商社からの注文や配送に徹夜の日々も続いたといえます。

75才の時に突然奥様を亡くされ、これを機に会社経営から退きました。人生の仕上げ期をどう生きようと考えるうちに家族を頼っては申し訳ないとケアハウスへ入居。翌年、兵庫県いなみ野学園大学講座へ入学しました。

「ここでもいい友達に恵まれました。昔から会社でも本当にいい先輩いい人脈に恵まれています」

その後地域活動指導者養成講座に学び、学友らと共に結成した「笑福一座」の副座長として各種施設のボランティア慰問活動に励んでいます。施設等では、いつも喜びの声をいただいで、高齢者の方々のイキイキした表情

を見ると逆に励まされることも多いと言います。

「笑福一座」は、毎週老人学校や小学校の空き施設を借りて銭太鼓の練習を行っています。その他にも、安来節や手品歌謡曲などの一連の演芸を練習し、各地方の老人施設に月2・3回訪問を重ねています。

グランドゴルフや語り部としても活躍

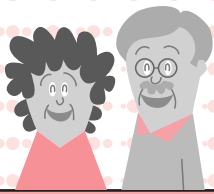
また、高齢者大学卒業後も、研修会に所属しインターネットやグランドゴルフサークル活動も活発に行っています。

戦時中には、陸軍航空隊攻撃隊(飛行第98機隊)に属し、その経験を語り部として様々な場所ですべて語っています。「戦争は絶対に行けないけれど今の時代の若者の感覚があるから、自分から積極的に話すのは控えています」と話す山内さん。しかし高齢者学校や施設などから戦争の事を話してほしいと、こちらの活動も忙しそうです。

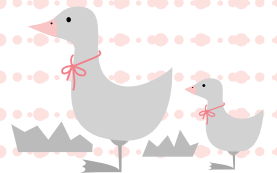
「性格的にバクチができない性分なので会社人の時はとにかく一生懸命働きました。今とても楽しくすごしています」

「知らない人と会って、楽しく過ごし、元気をいただく気持ちです。おかげさまで病気一つせず、心身共に健康に過ごすことができ感謝しています」

年齢を感じさせないパワフルな声で自分も周りの人をも明るくと、日々元気をふりまいている山内さんは、これからもさらなる自己研鑽をつづけていくことと決まっています。



福祉社会のページ



特別養護老人ホーム こすもす園

外食会(入所)



参加者を募り、10月28日にお好み焼きを食べに行き、ドライブ途中にこすもす畑を散策しました。



沖縄舞踊

デイサービスでは武中舞踊の皆様に珍しい沖縄舞踊をご披露いただきました。



月日は矢の如く過ぎ行く真冬
高見ひさる



ボランティア感謝祭

日頃のご尽力に感謝の意をこめて、利用者代表と一緒に茶話会を行いました。今日この出合いを大切にこれからもよろしく申し上げます。



特別養護老人ホーム のじぎくの里



食事介助風景

意見交換

サービス評価事業

学識経験者や専門識で構成された評価委員の皆さまと共に、のじぎくの里のサービスの質向上に向けた自己評価及び検討会を実施しました。「諦めていたことにもう一度取り組もう!!」をスローガンに新たにスタートを切りました。評価委員8名、施設職員15名出席



母八十路乙女のごとき
小西しずる 福笑

獅子舞



兵庫県重要無形民俗文化財にも指定されている大塩の毛獅子の豪快な舞を西浜青年団の皆様に披露していただきました。間近で見る毛獅子の迫力に魅了され拍手が湧き上がりました。



ケアハウス すこやか

運動会

運動会を実施しました。運動会の最後は職員による飴食い競争をしました。真っ白になった職員の顔に、利用者様は大爆笑でした。



菊花展

日岡公園の菊花展へ見学に行きました。



紅葉

紅葉ツアーで三木の金剛寺へ行きました。素晴らしい景色に皆さん感動されていました。



『人生』

デイサービス
すこやか利用者
板谷 ます子



親のお腹から人生の第一歩を『オギャアオギャア』と踏み出して80才を過ぎた今、人生って何だろうと過去を振り返る時、果たして良い人生であったかと考える。

いい人生とは、自分は犠牲を払っても相手を喜ばせる生活や、行動が大人の世界のことであると思う。また、いい生活が出来たかと思う時、私は決していい生活だったといばれない。外車に乗ってブランド品で身を飾り、豪邸に住み、自分だけの欲の世界の生活、こんな生活は子供の世界だと思う。子供は何でも新しい物を欲しがります。80才を過ぎた今、過去は振り返っても取り戻せない。それなりの人生、世の荒波を乗り切れたから現在があると思う。

人生航路、晴れた日、嵐の日も夫婦で力を合わせてこそ乗り切ったと思う今、静かな日々、陽だまりを求めて歩きたく思う。



ケアハウス やすらぎ



介護老人保健施設 神戸長者町白寿苑



秋の外出行事
ショッピングセンターへ
出掛け、久しぶりのお買い
物を楽しめました。



音楽療法士の方によるイベント
音楽療法士の方により、楽器を織り交
ぜながら四季折々の歌を演奏して下
さいました。



ケアハウス 津名やすらぎの里



さつまいもの収穫祭(^o^)/



わだつみの宿へお食事ツアーに
行ってきました。淡路牛に舌鼓！



入居者様の作品展示会

「秋の文化祭」



洲本吹奏楽団の演奏会



山々の木々の色どり美しく
多田 澄子



ルミナリエとてもきれいな
年の暮れ
山口 修



丸山の紅葉のにしき
秋の夕暮れ
片岡 秀子



四国路に心知れたき山頭火
山下 良子



障害者支援施設 自立支援センターむさしの里

いも掘り

秋の一日、施設の庭で育てた“さつまいも掘り”をしました。利用者の皆さん、いい顔でいもを引っ張ってくれました。収穫物は給食材料に使うほか、自宅へ持ち帰っていただきました。



ハロウィン

10月27日(火)ハロウィンパーティ？をしました。参加者の皆さん、自作の仮面を付け、楽しく過ごしていただきました。



空気清浄機

インフルエンザ対策の一環として、イオンを発生する空気清浄機を10台設置しました。施設内の空気も見違えるように良くなり、利用者の皆さんにも好評です。

編集後記

皆様、新年あけましておめでとうございます。
皆様と共に、また新しい年を迎えられたことを嬉しく思います。本年もよりよい広報誌づくりに努力していきたいと思っておりますのでよろしくお願い申し上げます。 堀尾

発行所／

順心会本部

〒675-0115 兵庫県加古川市平岡町一色497
TEL (079) 430-0270 FAX (079) 430-0271

社会福祉法人のじく福祉会本部

〒675-0111 兵庫県加古川市平岡町二保762-10
TEL (079) 441-3775 FAX (079) 441-3776

発行責任者／理事長 栗原 英治

印刷所／田中印刷出版株式会社 〒657-0845 神戸市灘区岩屋中町3-1-4

発行日／平成22年1月15日

©5000

施設一覽

URL <http://www.junshin.or.jp/>

我々は医療と福祉の両分野で幅広く活動しています。

本部
順心会本部 総務・人事 TEL (079) 430-0270 FAX (079) 430-0271
 〒675-0115 加古川市平岡町一色497
のじぎく福祉会本部 経理 TEL (079) 430-0272 FAX (079) 430-0273
 〒675-0111 加古川市平岡町二俣762-10 TEL (079) 441-3775 FAX (079) 441-3776

病院
順心病院 脳神経外科/外科/内科/小児科/胃腸科/循環器科/耳鼻咽喉科/整形外科/リハビリテーション科/放射線科 162床
 【診療時間】 午前 9:00~12:00 午後 16:00~19:00
 〒675-0115 加古川市平岡町一色115 TEL (079) 437-3555 FAX (079) 437-6785
 ★診療科目、時間等は上記の電話にてお問い合わせ下さい

幸生リハビリテーション病院 内科/呼吸器科/胃腸科/循環器科/リハビリテーション科/放射線科/皮膚科 180床
 歯科(予約制)/もの忘れ外来(予約制)
 【診療時間】 月~土 午前 9:00~12:00 休診 日曜日、祝祭日
 〒675-0005 加古川市神野町石守1632 TEL (079) 438-2200 FAX (079) 438-6085
 ★通所リハビリテーション ■実施日 月~金(祝日は除く) ■ご利用時間 1部 9:00~12:15「送迎あり」
 2部 13:15~16:30「送迎あり」
 (火曜日 2部:ST/金曜日 2部:OT)

加古川脳神経・認知リハビリテーション研究センター
 TEL (079) 451-8730 FAX (079) 451-8731

津名病院 内科/呼吸器内科/消化器内科(内視鏡)/循環器内科/糖尿病内科/外科/整形外科/脳神経外科/皮膚科 172床
 放射線科/リハビリテーション科/歯科口腔外科
 〒656-2156 淡路市大町下66-1 TEL (0799) 62-7501 FAX (0799) 62-7502
 ★ご案内 ●歯科口腔外科(月・水・金) ●カメラ(胃カメラ・大腸カメラ) 緊急時以外は予約制となっております
 ★診療科目、時間等は上記の電話にてお問い合わせ下さい

介護老人保健施設
白寿苑 受付窓口営業時間 月~金/8:45~17:30 土/8:45~13:00 200床
 デイケア営業時間 月~土/9:30~15:30 日/休業
 〒675-0005 加古川市神野町石守1632 TEL (079) 438-2999 FAX (079) 430-5108

津名白寿苑 受付窓口営業時間 月~土・祝/8:45~17:30 日/8:45~13:00 100床
 デイケア営業時間 月~金/9:30~15:40 土・祝/9:30~15:40 日/休業
 〒656-2151 淡路市大町畑584-6 TEL (0799) 62-7200 FAX (0799) 62-7201

夢前白寿苑 受付窓口営業時間 月~金/9:00~17:00 土/9:00~13:00 日・祝/休業 100床
 デイケア営業時間 月~土/9:30~15:55 日・祝/休業
 〒671-2135 姫路市夢前町塚本77-9 TEL (079) 335-3320 FAX (079) 335-1060

加古川白寿苑 受付窓口営業時間 月~金/8:45~17:30 土/8:45~13:00 日・祝/休業 100床
 デイケア営業時間 月~土/9:00~17:30 日・祝/休業
 〒675-0015 加古川市野口町坂井字西ノ大町58-1 TEL (079) 430-0033 FAX (079) 430-0034

加西白寿苑 受付時間 平日/9:00~17:00 土/9:00~13:00 日・祝/休業 50床
 デイケア営業時間 平日・土/10:00~16:30 日・祝/休業
 〒675-2321 加西市北条町東高室字四ツ池1231-1 TEL (0790) 43-9800 FAX (0790) 43-9801

高砂白寿苑 受付窓口営業時間 平日/9:00~17:30 土/9:00~17:30 日・祝/休業 100床
 デイケア営業時間 月~土/9:30~16:00 日・祝/休業
 〒671-0123 高砂市北浜町西浜773-1 TEL (079) 247-9811 FAX (079) 247-9815

神戸長者町白寿苑 受付窓口営業時間 平日/8:30~17:30 土・日・祝/休業 100床
 デイケア営業時間 月~金/10:00~16:00 土・日・祝/休業
 〒653-0866 神戸市長田区長者町19-1 TEL (078) 646-9890 FAX (078) 646-9893

訪問看護ステーション幸生
 〒675-0005 加古川市神野町石守1632 TEL (079) 438-4565 FAX (079) 430-5152

つばさ訪問看護ステーション宝殿
 〒675-0054 加古川市米田町平津426-1 TEL (079) 433-0901 FAX (079) 433-0915

ことぶき訪問看護ステーション
 〒651-2102 神戸市西区学園東町3-1-1 TEL (078) 797-3734 FAX (078) 797-3735

グループホーム
オリーブの家
 〒656-2151 淡路市大町畑638-4 TEL (0799) 60-1150 FAX (0799) 60-1151

しらぎくの家
 〒675-0015 加古川市野口町坂井字西ノ大町58-1 TEL (079) 430-0888 FAX (079) 430-0888

しらゆりの家
 〒675-2321 加西市北条町東高室字四ツ池1231-1 TEL (0790) 43-9804 FAX (0790) 43-9804

のじぎくの里
 〒671-0123 高砂市北浜町西浜773-3 TEL (079) 247-9206 FAX (079) 247-9201

特別養老老人ホーム
こすもす園 デイサービス営業時間 月~日/10:00~16:10
 〒675-0003 加古川市神野町神野136-8 TEL (079) 438-7770 FAX (079) 438-7686

のじぎくの里 デイサービス営業時間 月~日/9:30~16:00
 〒671-0123 高砂市北浜町西浜773-3 TEL (079) 247-9200 FAX (079) 247-9201

居宅介護支援センター
 〒675-0115 加古川市平岡町一色390 キクヤマンションII-102
 TEL (079) 430-0211 FAX (079) 430-0818

つばさ居宅介護支援センター幸生
 〒675-0005 加古川市神野町石守1632
 TEL (079) 430-5117 FAX (079) 430-5101

夢前白寿苑居宅介護支援センター
 〒671-2135 姫路市夢前町塚本77-9
 TEL (079) 335-2578 FAX (079) 335-1060

つばさ居宅介護支援センター宝殿
 〒675-0054 加古川市米田町平津426-1
 TEL (079) 434-4028 FAX (079) 434-4100

ことぶき居宅介護支援センター
 〒651-2102 神戸市西区学園東町3-1-1
 TEL (078) 797-3987 FAX (078) 797-3735

津名白寿苑居宅介護支援センター
 〒656-2151 淡路市大町畑584-6
 TEL (0799) 62-7240 FAX (0799) 62-7241

加西白寿苑居宅介護支援センター
 〒675-2321 加西市北条町東高室字四ツ池1231-1
 TEL (0790) 43-9800 FAX (0790) 43-9801

こすもす園居宅介護支援センター
 〒675-0003 加古川市神野町神野136-8
 TEL (079) 438-7774 FAX (079) 438-7685

のじぎくの里居宅介護支援センター
 〒671-0123 高砂市北浜町西浜773-3
 TEL (079) 247-9210 FAX (079) 247-9209

神戸長者町白寿苑居宅介護支援センター
 〒653-0866 神戸市長田区長者町19-1
 TEL (078) 646-9891 FAX (078) 646-9892

地域包括支援センターかこがわ北
 〒675-0005 加古川市神野町石守1632-11
 TEL (079) 430-5560 FAX (079) 430-5561

ケアハウス
やすらぎ
 〒675-0005 加古川市神野町石守1632-1
 TEL (079) 438-5770 FAX (079) 438-5760

津名やすらぎの里
 〒656-2156 淡路市大町下65-1
 TEL (0799) 62-7400 FAX (0799) 62-7401

すこやか デイサービス営業時間 月~土/10:00~17:00
 〒675-0015 加古川市野口町坂井字西ノ大町59-1
 TEL (079) 430-0200 FAX (079) 430-0201

障害者施設
自立支援センター むさしの里
 〒671-0123 高砂市北浜町西浜751-1
 TEL (079) 247-8080 FAX (079) 247-8070

リハビリセンター
幸生リハビリテーション病院
地域リハビリテーションセンター
 〒675-0005 加古川市神野町石守1632
 TEL (079) 438-9070 FAX (079) 438-9071

生活支援ハウス
加古川市生活支援ハウス
 〒675-0015 加古川市野口町坂井字西ノ大町59-1
 TEL (079) 430-0200 FAX (079) 430-0201

高砂市生活支援ハウス
 〒671-0123 高砂市北浜町西浜773-3
 TEL (079) 247-9200 FAX (079) 247-9201

学校
関西総合リハビリテーション専門学校
 〒656-2132 淡路市志筑新島7-4
 TEL (0799) 60-3600 FAX (0799) 60-3610

大学
関西看護医療大学
 〒656-2131 淡路市志筑1456-4
 TEL (0799) 60-1200 FAX (0799) 60-1201
 E-mail: daigaku@kki.ac.jp
 URL <http://www.kki.ac.jp>